

# 長期経営ビジョン2030・中期経営計画2020 「Going Forward Beyond Borders」

時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーへ

Daigasグループは、2030年度に向けた新たな「長期経営ビジョン2030」と、そのビジョン実現に向けた2020年度までを対象とする「中期経営計画2020」を策定しました。「お客さまの期待」「事業の枠」「企業の枠」を「超える」ことで、社会や地域、お客さまの発展に貢献し、時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーとなることを目指します。「サービス第一」という社是と「暮らしと

ビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループ」であり続けるという目指す姿、「お客さま価値の創造」「社会価値の創造」「株主さま価値の創造」「従業員価値の創造」の4つの価値創造の宣言からなるDaigasグループ企業理念に立脚した2030年度に向けた「3つの思い」を胸に刻み、長期経営ビジョン実現に向けた活動を遂行します。

## 「Daigasグループ企業理念」と 2030年度に向けた「3つの思い」

### Daigasグループ企業理念

Daigasグループの目指す姿

暮らしとビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループ

Daigasグループの宣言

Daigasグループは、**4つの価値創造**を実現します

Daigasグループ社是

サービス第一

Daigasグループは、「お客さま価値」の創造を第一に、これを「社会価値」「株主さま価値」「従業員価値」の創造につなげます。

お客さま価値の創造

社会価値の創造

株主さま価値の創造

従業員価値の創造

### 2030年度に向けた「3つの思い」

- 1 関西圏で培った質の高いサービスをより多くのお客さまに継続的にお届けする
- 2 常に革新的な挑戦を続けるプロフェッショナル集団であり続ける
- 3 投資家・パートナー企業・社会のみなさまや従業員から信頼を獲得し続ける

## 中期経営計画 2017-2020年度

### 中期経営計画2020での取り組み

ご家庭のお客さまへのソリューションのご提供

業務用・工業用のお客さまへのソリューションのご提供

競争力のある電源ポートフォリオの構築

導管ネットワーク事業者としての展開

海外エネルギー事業規模拡大への取り組み

LBS事業領域の確立と新領域の事業拡大

# 長期経営ビジョン2030



時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーへ

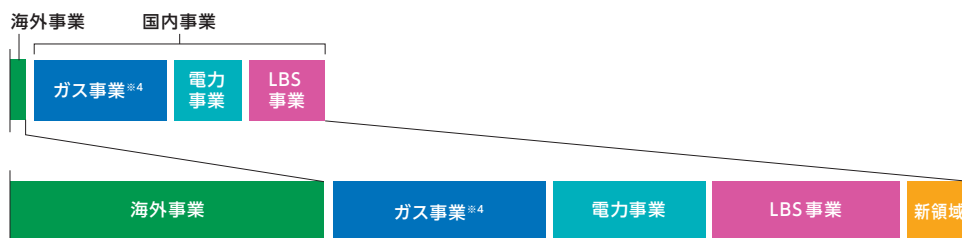
## 2030年度に目指す姿

2017年度計画  
連結経常利益<sup>※1</sup> **640** 億円

海外事業：国内事業=1：2<sup>※2</sup>

2030年度  
連結経常利益<sup>※3</sup>を**3**倍程度に

海外事業：国内事業=1：2<sup>※2</sup>



※1 油価55ドル/バレル、為替115円/ドル前提 ※2 連結経常利益ベース ※3 油価70ドル/バレル、為替115円/ドル前提  
※4 ガス事業利益には機器販売やLNG販売などを含む

2030年度の目指す姿の実現に向けた取組み  
「お客さまの期待」、「事業の枠」、「企業の枠」を「超える」事業展開

新時代のエネルギー  
メーカーとしての展開

海外エネルギー事業展開  
の加速

LBS事業の拡大と  
新領域の開発

成長投資・  
M&Aの推進

お客さまの期待を  
超えるためのイノベーション

ステークホルダーから信頼を獲得し続ける経営(企業価値の向上、ESGに配慮した経営)  
生産性向上に資する働き方改革の推進と人材育成

## Daigasグループの長期経営目標 具体的な目標指標

長期経営目標項目	2019年3月期 実績	中期経営計画 2021年3月期	長期経営ビジョン 2031年3月期	
事業領域 の拡大	電源調達容量 <sup>※1</sup>	392万kW	—	900万kW
	再生可能エネルギー電源容量 (上記の内数)	32万kW	—	100万kW
	お客さまアカウント数	875万件	—	1,000万件以上
	天然ガスビジネス規模	1,030万t	—	1,700万t
品質向上	各接点におけるお客さま満足度	92.5%	94.0%	95.0%
安心・安全	ガス導管、ガス製造・発電事業 における安心・安全の確保	重大事故ゼロの継続		
環境・CSR	CO <sub>2</sub> 排出削減貢献量 <sup>※2</sup>	167万t	約700万t	約7,000万t
	投資合計	3,256億円	7,000億円	2兆円
	成長投資額	2,392億円	5,200億円	1兆4,500億円
	国内エネルギー	643億円	2,000億円	5,200億円
	海外エネルギー	1,286億円	2,140億円	5,500億円
	LBS	462億円	1,060億円	3,800億円
投資 <sup>※3</sup>	品質向上投資	863億円	1,800億円	5,500億円
	EBITDA	1,599億円	2,000億円	—
	ROE	3.4%	7.0%	—
収益性	ROA	1.7%	3.5%	—

※1 国の制度設計などの状況により、市場・他社からの調達割合などを検討 ※2 2018年3月期からの削減貢献量累計(2017年3月期比)  
※3 2018年3月期からの投資額累計

### 株主還元

安定配当の継続を基本に据えながら、業績や今後の経営計画などを踏まえ、自己株式取得を含む他の利益還元策などを総合的に勘案して決定していく。配当性向は、大阪ガス個別の剰余金分配可能額の範囲内で、短期的な利益変動要因を除いて連結配当性向30%以上を目指す。

### 財務健全性

定量的なリスク管理を行っていくとともに、「自己資本比率50%程度」、「D(有利子負債)/E(自己資本)比率0.7程度」を中長期的に維持する。